

中3国語 出題のねらいと対策

一 漢字の読み書き 78.8%

ねらい：漢字を正確に読み、書けるようにする。

分析と対策：読みは、見た目から読み方を予想するのが難しそうな漢字を含めて出題されています。「紛」「帳」「簿」などは、書く場合には形の似た別の字と間違えないようにしましょう。書きは、反復練習を怠らず、正確に書けるようにしましょう。その漢字を用いた熟語も覚えるようにしましょう。

二 文学的文章読解 53.2%

ねらい：文章から浮かび上がる場面の状況・背景，登場人物の心情や様子などを読み取る。

分析と対策：戦後，鉄道総局に就職した聡一が，配属先に初めて出社する場面です。聡一が抱える負い目や，将来へ向ける情熱・希望などを捉え，心情を読み取りましょう。問1は場面構成の問題です。問2は文法の問題です。問3以降は，聡一の心情理解と内容理解を絡めた問題になっています。問3・6は長い記述問題です。指定語を手掛かりに適切にまとめましょう。問4では逆に，要点を簡潔に記述する力が問われています。問5は心情に関する慣用表現の問題です。

三 説明的文章読解 51.3%

ねらい：「必要」と「発明」の関係について，軍事開発の話題を中心に，消費者心理や具体的な製品の例を交えながら述べた文章からの出題。筆者の論の展開を読み取り，主

張を理解する。

分析と対策：問1は接続語の問題です。説明的文章を読解する際の基本なので，確実におさえましょう。問2は熟語の知識の問題です。問3は内容理解の記述問題です。指定語を適切に織り込んでまとめましょう。問4は指示内容を絡めた内容理解の問題です。設問文の前後にきちんとつながるかをよく確認しましょう。問5は筆者の主張についての問題です。設問文の内容と本文全体の内容を正確に読み取って照らし合わせ，適切な言葉や内容を答える力が問われています。問6は本文全体の構成に関する問題です。

四 古文読解 37.5%

ねらい：古文の内容を理解し，基本的な知識について確認する。

分析と対策：問1は古文の内容理解の問題です。問2の仮名遣いや主語，問3の会話部分の問題は，古文でよく問われるので，しっかりおさえましょう。問4は会話文と古文をよく照らし合わせて，適切な内容や言葉を答えましょう。今回のような和歌が登場する古文では，和歌に込められた思いや，用いられている表現技法についてよく問われます。表現技法など，和歌の基礎知識を復習しておきましょう。

五 作文 55.0%

ねらい：題材についての考えを，条件に合うように書く。

分析と対策：自分の実体験から書きやすい理由を選ぶとよいでしょう。

全体の平均点は 54.3点です。大問別テーマのうしろの数字は，全体の大問別正答率です。個人成績表を見ながら，不得意テーマに対する今後の学習の方針を見つけましょう。